

NEWSLETTER No.42

編集・発行 甲南英文学会事務局
〒658-8501 神戸市東灘区岡本 8-9-1
甲南大学文学部英語英米文学科気付
発行日 2007年8月1日

1 総会報告

第23回甲南英文学会定期総会が、6月30日(土)13時30分より甲南大学221号教室で開催され、以下の議題が審議されました。

(1) 2006年度決算報告

山口徳一氏より2005年度収支決算が報告され、高橋勝忠氏による会計監査報告の後、会計報告は適正であることが拍手で承認されました。

(2) 2007年度予算案

山口徳一氏より2007年度予算案が提案され、拍手で承認されました。

(3) 2007年度論文集

遅れていた『甲南英文学会』22号は、今回の研究発表論文、シンポジウム及び特別講演などを掲載して出版することが編集委員長西條隆雄氏から提案され、拍手で承認されました。

個別研究発表 (2号館2階221、223教室)

[英語学] (2号館2階221教室)

司会：田中紀男(天理大学)

「Sluicingにおける継承体系分析」 根之木 朋貴(甲南大学大学院)

[英米文学] (2号館2階223教室)

司会：和栗了(京都光華女子大学)

「Billy Budd, Sailor における吃音の象徴性に関する一考察」

上野未央(園田学園女子大学・非)

シンポジウム (2号館2階221教室)

「英語英米文学研究と英語教育の実践」

司会：有村兼彬(甲南大学)

発表者	坂井 浄子	(富田林市立藤陽中学校)
	田中 基洋	(鳥取城北高校)
	東田真輔	(神戸市立向洋中学校)
	堀 和也	(岡山市立芳田中学校)
	高内由夏	(園田学園高等学校) 原稿代読

講演会 (2号館2階221教室)

講師：小関隆 (京都大学人文科学研究所准教授)

演題：「ウィリー・レッドモンドと塹壕の夢—アイルランドはいかに第一次大戦を経験したのか」

司会：井野瀬久美恵 (甲南大学)

講演会に引き続き、小関先生を交え懇親会が開かれ、盛会のうちに散会となりました。

2 編集委員会より

『甲南英文学』第23号への論文投稿の締め切りは、例年通り11月30日(水)です。奮ってご投稿下さい。投稿に関する詳細については、『甲南英文学』に記載の投稿規定をご覧ください。なお、できるだけWord文書にてご投稿いただけますようお願いいたします。

3 事務局より

・総会の案内送付に関して、宛名ラベルの張り方が粗雑であったり、一部の会員に案内が届かなかったり、不備のありましたことお詫びいたします。今後、改善に努力したいと思います。

・講演会でお話いただきました小関隆氏よりご自分の著書『プリムローズ・リーグの時代—世紀転換期イギリスの保守主義』をご献本いただきました。研究上興味のある方はお申し出ください。

・連絡先について

連絡先、御所属等の変更のある方は事務局までお知らせください。

メール：yasutake@center.konan-u.ac.jp